## 使用上の注意改訂のお知らせ

2020年6月

### 東和薬品株式会社

HMG-CoA還元酵素阻害剤

HMG-CoA還元酵素阻害剤

## ロスバスタチンOD錠2.5mg「トーワ」 ロスバスタチン錠2.5mg「トーワ」 ロスパスタチンOD錠5mg「トーワ」 ロスパスタチン錠5mg「トーワ」 ロスバスタチンOD錠10mg「トーワ」 ロスバスタチン錠10mg「トーワ」

《ロスバスタチンカルシウム口腔内崩壊錠》

《ロスバスタチンカルシウム錠》

このたび、標記製品の「使用上の注意」を改訂いたしましたのでお知らせいたします。 今後のご使用に際しましては、改訂内容にご留意くださいますようお願い申し上げます。

1. 改訂内容 (\_\_\_\_: 追記、\_\_\_\_: 削除)

改 訂 後			改訂前		
3. 相互作用 2)併用注意(併用に注意すること)			3. 相互作用 2)併用注意(併用に注意すること)		
薬剤名等	臨床症状•措置方法	機序・危険因子	薬剤名等	臨床症状•措置方法	機序・危険因子
(削除)			シメプレビル	ロスバスタチンとシ メプレビルを併用 したとき、ロスバス タチンの血中濃度 が上昇したとの報 告がある。	シメプレビルが OATP1B1の機能を阻 害する可能性があ る。
<u>ソホスプビル・ベル</u> パタスビル <u>ダロルタミド</u>	ロスバスタチンとベルパタスビルを併用したとき、ロスバスタチンのAUCが約2.7倍、Cmaxが約2.6倍上昇したとの報告がある。 ロスバスタチンとダロルタミドを併用したとき、ロスバスタチンのAUCが5.2倍 <sup>1)</sup> 、Cmaxが5.0倍上昇したとの報告がある。	ベルパタスビルが OATP1B1、1B3及び BCRPの機能を阻害 する可能性がある。  ダロルタミドが OATP1B1、1B3及び BCRPの機能を阻害 する可能性がある。		(該当する記載なし)	
【主要文献】 1) <u>Zurth, C., et al.: Eur J Drug Metab Pharmacokinet.,</u> 44,747,2019			【主要文献】 (該当する記載なし)		

#### 2. 改訂理由

#### 「相互作用 併用注意」の項(自主改訂)

ロスバスタチンカルシウム製剤のCCDS(企業中核データシート)が変更されたため、改訂いたしました。

今回の改訂内容につきましては、日本製薬団体連合会の医薬品安全対策情報(DSU)No.290(2020 年 7 月)に掲載の予定です。

最新添付文書は、独立行政法人 医薬品医療機器総合機構のホームページ (http://www.pmda.go.jp) 及び 弊社「東和薬品医療関係者向けサイト」 (https://med.towayakuhin.co.jp/medical/product/) に掲載いたします。

製造販売元

# 東和薬品株式会社

大阪府門真市新橋町2番11号

【製品情報お問い合わせ先】 学術部DIセンター 【 0120-108-932